

交換留学報告書

派遣先	
三重大学での所属学部・研究科	人文学部法律経済学科
学年(出発時)	2年後期
大学名	セントラルランカシャー大学
国	イギリス
留学期間	2018年 9月 12 日 ~ 2019年 6 月 10 日
派遣先での身分	交換留学生

一日の生活スケジュール(通学時)	
	記入欄
8:00	
9:00	
10:00	授業
11:00	授業
12:00	授業
13:00	昼食
14:00	自習など
15:00	
16:00	授業
17:00	授業
18:00	授業
19:00	買い物・調理など
20:00	夕食
21:00	自習・パーティなど
22:00	
23:00	
0:00	就寝

履修科目				
科目名	時間数/週	履修単位	使用言語	授業内容(レポート、試験、授業形態等)
Academic Reading	5	未定	英語	教科書を単語などを学びながら読む・問題に答える
Academic Writing	5	未定	英語	スキルやテクニックを学ぶ・短いエッセイを書くなど
Academic Listening&Speaking	6	未定	英語	議論・討論・プレゼンテーションのやり方・実践
Portfolio	4	未定	英語	Essayやプレゼンテーションの準備

大学のサポート	
チューターの有無	なし
チューターのサポート内容	なし
語学コースの有無	
コース名、料金、期間等	

生活	
住居のタイプ	女性4人シェアフラット
住居の名前	Whitendale Hall
部屋タイプ	1人部屋
ルームメイト(国籍)	韓国・イギリス・イギリス
室内設備	暖房、洗面台、机、ベッド、椅子、引き出し
共用施設	キッチン、シャワー、トイレ
インターネット設備	あり
大学までの交通手段(交通機関、所要時間)	徒歩3分
アルバイトの有無	なし
アルバイトの内容	

渡航	
Visaの種類	Tier4
Visa申請先	大阪
Visa取得にかかった日数	2週間程度
Visa取得にかかった費用	61256円
Visa取得方法、提出書類等	オンラインで申請、VISAセンターの予約をし、申請フォームを印刷したもの、パスポート、留学先大学からの入学許可証をVISAセンターに提出する
留学先大学の最寄り空港までの経路	ピックアップサービスまたは電車
渡航費用	16万程度
ピックアップサービスの有無	有

帰国後	
留年や卒業の遅れの有無	無
有る場合、その理由	
就職活動開始時期	4年次の予定
帰国後の進路	3年後期

留学にかかった費用	
現地通貨＝日本円(約)	£1＝145円前後
保険料(海外旅行保険、国民健康保険等)	イギリス:22800円 保険会社:73050円
学費(教科書代や語学コース授業料等)	267000円(三重大学学費)×2
宿舍費(月額)	約4.5万円/月
光熱費(月額)	宿舍費に含まれる
食費(月額)	1万円
その他	
留学期間中にかかった費用の合計	145万円程度(三重大学学費込)

感想等(※800字以上で語学勉強の成果についての内容も含め、ご記入ください。)

UCLANのLanguage Academyに9ヶ月間留学しました。感想としては、授業はかなり簡単で負荷が少なく、学校の勉強面で困ることはありませんでした。日本の英語の授業と違う点は、授業が英語で行われることに加え、エッセイの書き方や参考資料の書き方などを厳しく教わることくらいだと思います。ですが、先生はゆっくりわかりやすく話しています。けっこう日本人はいます。エッセイの書き方などは学べますが、授業によるSpeakingの上達は残念ながらあまりできませんでした。そのため、私は会話を上げるために、友達を作って話すことに一番重点をおいていました。また、英語音声のみで映画を見たり、英語のインタビュー動画を見たりという、自主学習が役に立ったと思います。また、友達をつくって一緒にごはんを食べたり、旅行をしたり、パーティーに行ったりといったことが一番英語力の向上につながったと思います。語学勉強の成果としては、最初は何を言っているか全然わからなかったイギリス人の日常の会話がおおよそ聞き取れるようになったことが大きいです。また、英語を話すうえでの感覚が留学することでより強まったと感じます。

ほかには、時間や学校の勉強に余裕があったため、自由に履修できるスペイン語の初心者クラスをとっていました。これはイギリスの学生と英語でスペイン語の習得ができ、勉強になりました。そのほかにも、図書館で自分の専門や学びたい分野の本を借りて勉強するなど、日本の忙しい生活では難しいことに時間をかけることができました。また、ホームステイのプログラムを探して申し込み、イギリスの家庭生活に触れることができたのはとてもよかったです。

早めにこのゆるい授業だけでは満足して留学を終われないと気づき、他の挑戦をはじめられたのは良かったと思います。また、時間の余裕のおかげで自分を見つめ直し、よく知ることができました。

大学2年生という大学生活の早い段階で、様々な文化、価値観、生活にふれられたこと、また英語を習得できたことは私にいい影響を与え、今後に生かしていきたいと思っています。

今後留学する人へのアドバイス

どちらのコースにしても、アルバイトなどをしない場合、日本にいる時と比べかなり自由な時間が増えると思います。新しい趣味を見つけたり、興味のある分野を英語で勉強したり、新しく言語を勉強したり、自分をよく知る良い機会にもなると思います。

留学の良いところは、勉強を除き、旅行と違ってそこで人間関係を築き、生活ができることだと思います。イギリス英語は今まで日本で学んできたものとは少し異なるため、最初は聞き取れず戸惑うかもしれませんが、イギリス映画をみたり、根気強く社交を続けていくと慣れてきます。また、日本ではめったに出会うことのない、ヨーロッパ各国からの留学生や正規生も多いです。積極的に外に出て社交することをおすすめします。

生活面は、多くの場合4~6人でキッチンや、場所によってはトイレやシャワーを共用する寮に住むことになります。Prestonは物価も家賃もロンドンなど街中と比べかなり安いです。家賃は私のいた一番安い寮で、三重大学周辺の一人暮らしと同程度です。食費は三重での下宿時代と同程度(1万円)でやりくりできました。個人的には、2年後期からなど早めに留学することをおすすめします。他大学の日本人留学生では3年後期から4年前期にかけて留学している人が多かったですが、就活や卒論と重なり大変そうでした。

VISAの手続きがすべて英語で不安にもなり面倒ですが、それを通して自分が成長できたと思います。それを乗り越えればあとは楽に感じるでしょう。

報告書記入日